



令和4年11月25日 発行  
東京都立しいの木特別支援学校  
校長 高橋 昌樹  
担当 伊丹 聡  
電話 0436-66-2790

第7号  
(学校便り)

## 危険から身を守る ～ 防災対策と防災教育 ～

主幹教諭 伊丹 聡

これまで本校では、災害が起きてでも児童・生徒を守ることができ、児童・生徒自身も自分を守れるようになることを目指して、学校をあげて防災対策と防災教育に取り組んでいます。

### <防災対策>

防災対策では、最も関係の深い機関である千葉福祉園、袖ヶ浦のびろ学園、椎の木台自治会との連携を深めながら、地域全体で児童・生徒を守っている防災体制の構築に向けて取り組みました。

防災教育推進委員会では有識者の助言をいただき、関係機関同士で意見交換を重ねながら、具体的な連携を深めていきました。その成果もあって、千葉福祉園との間に防災協定を締結でき、本校の二次避難場所を新たに指定していただくことができました。のびろ学園の間でも課題を整理し協議しています。有秋南小学校も含めた関係者同士の連絡網を作成し、緊急時に連絡が取り合える形を作りました。椎の木台自治会長さんとは、学校が災害時に地域の方を受け入れる用意があることや、コロナ感染症の状況が収束した時には、地域の防災訓練を参観する等の協議を重ねてきました。

保護者の皆様への連絡も、マチコミメールの送信のほか、NTT災害用伝言ダイヤルのウェブ版の使用も始めました。緊急時に複数の方法で保護者の方に情報が伝えられるよう、今後も工夫していきます。

### <防災教育>

児童・生徒への防災教育は、最も力を入れて取り組んできました。毎月の避難訓練では、地震、火災、洪水、地震による火災、二次避難場所への移動、緊急地震速報など、毎回細かく想定を変えて実施し、児童・生徒が様々な場面でも行動できるよう訓練を重ねてきました。災害が発生すると、訓練以上の行動はできないと言われていています。児童・生徒全員が机の下にもぐったり、ヘルメットを着用するだけでなく、全員一緒に避難して、静かに待機する等、日々の生活や学習を通して、緊急時にも行動できる力を身に付けていきます。

5月の消防訓練では姉崎消防署の方に来ていただき、起震車に乗る体験や、水の入った消火器を操作する練習を行いました。高等部2年生、3年生は、9月30日、10月1日に宿泊防災訓練を行いました。非常食の調理と試食、防災グッズ制作体験、暗い中での行動や、一人当たり毛布2枚だけでの就寝訓練など、日常では体験できない学習を行いました。その他、高等部のいくつかの授業では、防災に関連した学習を行いました。

来年度は高等部の修学旅行で、東日本大震災の被災地の様子が見学できる場所なども目的地の中に入れていく予定です。その他にも様々な授業で、防災に関する学習を取り入れていくことも考えています。

## 令和4年度 第1回学校評価委員会、第2回学校運営連絡協議会

11月8日(火)に令和4年度第2回学校運営連絡協議会を行いました。午前中は、学校運営連絡協議会協議員の皆様に授業見学をしていただきました。児童・生徒の成長や、ICT機器を活用した授業展開を評価していただきました。

第1回学校評価委員会も開催され、1学期に実施した授業評価アンケートのまとめ、令和4年度の学校評価について学校評価委員と協議、決定をしました。

令和4年度第2回学校運営連絡協議会では、校長より「学校経営計画進捗状況について」、教務主任より「授業評価アンケートまとめ、学校評価アンケートについて」、生活指導主任より「しいの木特別支援学校の防災対策、防災教育について」を報告し、協議委員の皆様からご意見をいただきました。学校経営の進捗状況に対する評価や更なる教育活動の充実に向けた地域連携の在り方等、様々なご意見をいただきました。今後も良いところを継続し、改善が必要なところは改善を図りながら、より良い学校作りに励んでいきます。

第1回学校評価委員会、第2回学校運営連絡協議会を通して承認されました学校評価アンケートを各御家庭、各施設に配布させていただいています。より良い学校作りのため、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。12月2日(金)までに学校にご返送をお願いいたします。

(主幹教諭 大澤弘幸)

# 12月の予定

1	木	小学部、中学部歯科保健指導 高等部校内実習
2	金	高等部校内実習
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	短縮授業日 (13時50分下校)
7	水	保護者向け発達相談
8	木	避難訓練 高等部歯科保健指導
9	金	しいの木集会
10	土	
11	日	
12	月	整形相談
13	火	小学部就業体験
14	水	
15	木	
16	金	第Ⅱ期現場実習終
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	2学期終業式、給食終
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業日始 保護者通信発送日
27	火	学校閉庁日
28	水	学校閉庁日
29	木	
30	金	
31	土	



## 小学部

### ～東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会レガシー教育 に向けての取り組み～

11月16日(水)のレガシー教育(千葉 HAWKS の選手の皆さんとの車いすバスケットボール)に向けて、自信をもって本番を迎えるために、授業の中で事前学習を行ってきました。車いすに座ることが苦手の児童、車いすの操作に苦戦する児童など、慣れるまで時間はかかりましたが、頑張って練習しました。授業では、ボール運びと直線コースを走行する練習を積み重ねてきました。車いすの操作のコツを覚え、一定距離を一人で走行できるようになりました。また、車いすに乗った状態でボールを持ち、力を調整してカゴに入れられるようになるなど、成長を感じることができました。レガシー教育(車いすバスケットボール)当日は、期待感をもち、楽しく交流することができました。授業の成果を十分に発揮することができました。(文責:山田 麻衣)



## 中学部 ～ 生活単元学習(買い物学習)

10月25日(金)にセブンイレブン市原椎の木台店で買い物学習を行いました。事前学習で提示した「ドーナツの写真」を握りしめて、期待感に胸を躍らせる生徒、金銭投入口へお金を丁寧に入れる生徒、レシートとおつりを丁寧に財布へ入れる生徒と、それぞれの成長を感じることができました。学校に戻り、自分で買った商品を食べる姿は、達成感にあふれていました。今後も、生徒がそれぞれの目標に向けて充実した内容になるよう取り組んでいきます。

(文責:江口 太郎)



## 高等部 ～消費者教育～

成人年齢が18歳になり、高等部3年生にとっては、選挙や契約に実際に触れる機会が現実的になりました。本校では6月に主権者教育として模擬選挙を、10月には消費者教育として電子マネーの使い方や契約トラブルについて授業を行いました。消費者教育の授業では、電子マネーも現金と同じと捉えなくてはいけないことや、クレジットカードを使ったゲームの課金のトラブル等を題材にしました。授業後の感想では、「課金したくなったら必ず保護者に相談します」と言う生徒もいました。知識を身に付けることでトラブルを予測し、予防がしやすくなります。社会人になった後も安全に生活できるよう、必要な事柄を今後も取り上げて授業を展開していきます。

(文責:古山 武)



